

非常電源（自家発電設備）点検票（設備名）						
名 称					防 火 者 管 理 者	㊟
所 在					立 会 者	㊟
点検種別	機器・総合		点検年月日	年 月 日～ 年 月 日		
点 検 者	資格 番号		点 検 者 所 属 会 社	社名 TEL		
	氏名 ㊟			住所		
点 設 備 名	原 動 機	製造者名		発 電 機	製造者名	
		型式等			型式等	
点 検 項 目			点 検 結 果			措 置 内 容
			種別・容量等の内容	判定	不良内容	
機 器 点 検						
設 置 状 況	周 囲 の 状 況					
	区 画 等		キュービクル式 キュービクル式以外			
	水 の 浸 透					
	換 気		自然 機械			
	照 明					
	標 識					
表 示						
自 家 発 電 装 置	原 動 機 ・ 発 電 機					
	冷 却 装 置	ラジエータ、配管等				
		冷 却 フ ァ ン				
	潤 滑 油 類					
そ の 他 の 付 属 機 器 類						
始 動 装 置	※始 動 用 蓄 電 池 設 備					
	始 圧 縮 用 空 気 備	外 形				
		空 気 だ め		MPa ℓ		
		潤 滑 油 類				
始 動 用 燃 料						

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

別記様式第24

非常電源（自家発電設備）（その2）

制 御 装 置	周囲の状況					
	発電機盤					
	自動始動盤					
	補機盤					
	電源表示灯					
	表示灯					
	開閉器・遮断器					
	ヒューズ類			A		
	継電器					
保護装置						
計器類						
燃料容器等	外形					
	燃料貯蔵量	種類	ℓ			
冷却水 タンク	外形					
	水量		ℓ			
排気筒	周囲の状況					
	外形					
	貫通部					
配管						
結線接続						
接地						
始動性能						
運転性能						
停止性能	手動停止					
	自動停止					
耐震措置						
予備品等						
総合点検						
接地抵抗			種	Ω		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。  
 2 種別・容量などの内容欄は、該当するものについて記入すること。  
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。  
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。  
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。  
 6 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。

絶 縁 抵 抗		MΩ						
始 動 装 置	※ 始 動 用 蓄 電 池 設 備							
	始 動 用 空 気 圧 縮 設 備		ℓ					
	始 動 補 助 装 置							
保 護 装 置								
負 荷 運 転	運 転 状 況							
	換 気		最終室温	℃				
切 替 性 能	運 転 切 替 性 能							
	※ 蓄 電 池 切 替 性 能							
	始 動 用 燃 料 切 替 性 能							
備 考	電気主任技術者 氏名及び資格							
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名	機 器 名	型 式	校 正 年 月 日	製 造 者 名

- 備考
- この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
  - 種別・容量等などの内容欄は、該当するものについて記入すること。
  - 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
  - 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
  - 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
  - 票中※印のあるものは、非常電源（蓄電池設備）点検票を添付すること。